

YAAA

vol.17
http://www.yaaa.jp/

- | | | | | |
|-------------------|-------------------------------------|------------------------|-----------------|------------------|
| (株)アイン企画 | (株)アドコーポレーション | (株)アドバタイジングエフ | (有)アド・プランニング越前屋 | (株)いづみ企画 |
| (株)イベントプロデュース ガッツ | (株)ウイングエイト | (株)エス・アイ・エス・コミュニケーションズ | (株)キンダイ通信社 | (株)サム・コミュニケーションズ |
| シー・キャド(株) | (株)庄交コーポレーション
企画部庄交アド・エージェンシー事業課 | (株)青陵社 | (株)日本プレス広告社 | (株)ハイスタッフ |
| (株)東日本朝日広告社 山形支店 | (株)北宣 | (株)ホロン山形支社 | (株)山形アドビューロ | (株)山新広告社 |

第17回YAAA 広告セミナーを開催(企画委員会)

今年度1回目となるYAAA広告セミナーを、8月22日に講師に(株)電通クリエイティブディレクターの佐藤義浩氏を招いてTUYフレンドパークで開催し、変化するメディア環境に取り残されない広告発想についてご講演いただきました。会員社・賛助会員社から約百名が参加し、講演では「自らが時代の雰囲気にも馴染んでいくことで、ヒットにつながる発想が生まれる」など、テレビCMの事例を紹介しながらこれからのメディア環境に対応する柔軟な思考の大切さを講演いただきました。



決意・熱意 創業時を語る



株式会社 日本プレス広告社
代表取締役 佐藤 元昭

昭和60年に同社(旧アド山形)を設立、当時を振り返ると全くゼロからのスタートでしたので、第一に仕事ができる人、本当に広告に対して情熱のある人等、すべてがマッチするスタッフ探しに昼夜を問わず、東西南北必死でかけずり回ったものです。幸いにしていいスタッフと出会い山形・東京混成チームで出発したのがJBの原点です。当時はまだ広告会社というものの認識がされておらず、何屋さんですか、何をやっている会社ですか、等の質問ばかりでした。それでも少しずつお客様からは当社及び広告というものを理解していただける様になり、スタッフに、もっと勉強しろ等厳しく語ったものです。最近の広告業界も予想以上に厳しく、日々危機感を持ちながら一年、五年先を見据え行動し少しずつ力をつけております。



▲東北ブロック会議であいさつする西長会長

全国広告業団体連絡会議東北ブロック会議山形大会が、十一月十四日(金曜日)午後一時十五分より山形クランドホテルで開催されました。東北各県の広告業協会代表、二十一名を含む約五十名が参加し、各地の景気動向や経済環境などについて意見交換をしました。

冒頭、西長会長が十二年前、山形県広告業協会設立総会時に東北各県の業協の代表者が集まり、東北ブロック会議の結成を決議されたことを紹介しました。アメリカを代表する金融機関であるリーマンブラザーズの突然の破綻は、世界的な金融不安をもたらし、その

全国広告業団体連絡会議 東北ブロック会議 山形大会開催

広告の元気で地方を明るく、
連携し英知を結集してゆこう

影響は国内の景気悪化を招いた。企業業績の下方修正や個人消費、雇用環境といった実体経済にも影響を与えている。地方においては、数年前から、好況感なしの低成長が続き、閉塞感が充満している。

広告費の激減は、広告業界のみならずマスコミ4媒体といわれる、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどの媒体社の経営にも大きな打撃を与えている。こうした折、業協の各団体は連携を密にし、絆を太く、広告本来の明るさと元気を地域社会の活性化のために還元していこう。英知を結集し創意工夫を凝らし、より良い広告コミュニケーションを創り上げていこうと挨拶しました。その後、各県の代表者から現状の報告がありました。その後、内容を紹介します。

「青森」公共事業の削減が地元建設業界に壊滅的打撃を与えている。景気低迷で自動車関連の季節従業員募集がストップしている。雇用でも問題が発生している。

「秋田」百貨店売上が減少、広告費が大幅削減され催事費用やそれに伴うディスプレイ、



▲熱く語る大場さんの記念講演

サイン関連にも影響が出ている。「岩手」地震の影響で観光業に大きな打撃がある。自動車産業の集積を進めているが、環境悪化で設備投資の見直しが出ている。「宮城」アウトレットモールのオープンなど商業が活況のように見えるが、賑わいはあるけれど、売上は目標に達していない。自動車関連の設備計画が延期や中止になってきた。DCCキャンペーンを展開中だが、地震の影響が若干ある。

「福島」観光が完全な通過点になっている。首都圏への買い物で地元商店が苦境に立たされている。企業誘致など行政が積極対応をとっているが、まだ好転していない。

「山形」NHK大河ドラマ「天地人」の放送開始に向けて、置賜地方で盛り上がりが出てきた。観光振興に期待している。「一般競争入札で単価が下落している、改善が必要。県境を越えた企業活動が活発化し、他県媒体、各業協との連携が今後必要になってくる。

このように、各地の代表者も景気に対する先行き不安を口にする姿が目立ちました。引き続き、記念講演として冒険家、大場満郎さんが北極点単独徒歩横断の苦労話や企画から実現までのプロセスの重要性、そして達成感のすばらしさを語っていただき、参加者全員すがすがしい感動を頂戴しました。

懇親会では、ミス花笠の華麗な花笠踊りを、オーブニングに、山形舞妓の流麗な舞を堪能し、和やかな会となりました。

次回開催地仙台広告業協会の縮みの発声で来年の再会を誓い合いました。



▲山形舞妓の踊りで盛り上がった懇親会

YAAA協会加盟社

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|--|---|---|---|
| 株式会社 アイン企画
〒990-0042 山形市七日町3-4-9
TEL023-642-4542 | 株式会社 アドコーポレーション
〒990-0043 山形市本町1-4-27(ジブラルタ生命ビル9F)
TEL023-624-6621 | 株式会社 アドバタイジングエフ
〒990-0042 山形市七日町1-2-42(TAN6スクエア3F)
TEL023-625-8355 | 有限会社 アド・プランニング越前屋
〒990-0832 山形市城西町3-18-16
TEL023-647-5518 | 株式会社 いづみ企画
〒990-0022 山形市東山形1-2-6
TEL023-641-5506 | 株式会社 イベントプロデュース ガッツ
〒990-0023 山形市松波1-7-1
TEL023-635-0576 | 株式会社 ウイングエイト
〒990-0821 山形市北町1-3-1
TEL023-612-0456 | 株式会社 エス・アイ・エス・コミュニケーションズ
〒998-0102 酒田市京田2-59-4-2
TEL0234-41-0050 | 株式会社 キンダイ通信社
〒994-0012 天童市久野本2-3-13
TEL023-654-1533 | 株式会社 サム・コミュニケーションズ
〒990-2481 山形市あかねヶ丘3-8-18 本田屋ビル2F
TEL023-646-9220 | シー・キャド 株式会社
〒990-0025 山形市あこや町2-1-31(有川ビル3F)
TEL023-626-3330 | 株式会社 庄交コーポレーション
企画部庄交アド・エージェンシー事業課
〒997-0031 鶴岡市錦町2-60(庄交本社ビル2F)
TEL0235-22-3777 | 株式会社 青陵社
〒990-2442 山形市南二番町14-40
TEL023-624-0611 | 株式会社 日本プレス広告社
〒990-2462 山形市深町2-3-33
TEL023-643-2292 | 株式会社 ハイスタッフ
〒990-2422 山形市中桜田1-7-23
TEL023-632-6030 | 株式会社 東日本朝日広告社 山形支店
〒990-0054 山形市六日町7-10(朝日新聞山形ビル3F)
TEL023-631-5233 | 株式会社 北宣
〒990-2423 山形市東青田2-13-3
TEL023-631-1252 | 株式会社 ホロン 山形支社
〒990-2323 山形市桜田東2-11-16(ロイヤル桜田2F)
TEL023-624-3110 | 株式会社 山形アドビューロ
〒990-0042 山形市七日町4-16-18
TEL023-641-2160 | 株式会社 山新広告社
〒990-0047 山形市旗籠町2-5-12 山形メディアタワー
TEL023-635-5590 |
|--|--|--|---|--|--|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|--|---|---|---|

YAAA賛助会員

- | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|--|---|--|---|--|---|--|---|
| 株式会社 山形新聞社
〒990-8550 山形市旗籠町2-5-12 山形メディアタワー
TEL023-622-5271 | 山形放送 株式会社
〒990-8555 山形市旗籠町2-5-12 山形メディアタワー
TEL023-622-6161 | 株式会社 山形テレビ
〒990-8511 山形市城西町5-4-1
TEL023-645-1211 | 株式会社 テレビユー山形
〒990-9536 山形市白山1-11-33
TEL023-624-8111 | 株式会社 さくらんぼテレビジョン
〒990-8539 山形市落合町85
TEL023-635-2111 | 株式会社 エフエム山形
〒990-9543 山形市松山3-14-69
TEL023-625-0804 | 株式会社 ケーブルテレビ山形
〒990-0025 山形市あこや町1-2-4
TEL023-624-5000 | 山形コミュニティ放送 株式会社
〒990-0043 山形市本町2-4-14(津多屋ビル2F)
TEL023-634-0762 | やまがたシティエフエム 株式会社
〒990-9578 山形市中桜田3-1-11
TEL023-625-0788 | 株式会社 ニューメディア
〒992-0044 米沢市春日4-2-75
TEL0238-24-2525 | 株式会社 荘内日報社
〒997-0035 鶴岡市馬場町8-29
TEL0235-22-1480 | 山形県折込広告四社会
平成20年度幹事社 株式会社山形ビーアール
〒990-2473 山形市松葉1-4-5(アルカディアソフパーク内)
TEL023-645-3273 | 山形県印刷関連業連絡協議会
〒990-0071 山形市流通センター3-11-2
TEL023-642-1850 |
|---|--|--|---|---|--|---|--|---|--|---|--|---|

出会った超個性を伝えたい

株式会社山新広告社 常務取締役 大友 洋志

新聞社入社以来、もうかれこれ30年になろうとしている。転職が多い職場でありながら、不思議なことに転職は2度だけ、それも村山支局(当時)と酒田支社、ほとんどが山形(本社)勤務(約20年)。同僚には県外(東京、仙台、大阪)すべてを回り、さらに庄内から置賜まで回ったという猛者もいる。回数は少ないけれど2度の赴任先には強烈な個性を発揮する経営者に出会うことができた。彼らは総じて「わがまま」いや超がつく「わがまま」だが、人を引きつけるオーラがあり、魅力的な人達だ。東根市に本社を構えるI工業のI社長(現会長)の場合、ふらっと支局に遊びに来るのはいいけれど、支局内の資料を勝手にコピー、挙句の果てには資料を破ってそのまま持ち帰ることも。新聞社にとって保存資料は大切な財産なんだけど何とも言えず、「ご馳走する」と言っても、支払いはいつもこちら、なにせ財布を持たない人なのだ。製品には絶対の自信と、デザインにもこだわる社長だから、広告もこだわりの連続。そこで全面広告の場合、ラフ案を3パターン制作、そしてまるつきり白紙のレイアウト用紙とハサミ、のりを持参。すると自ら切り張りして完成形を作る。しかし安心できない、掲載日の前日になって「気が変わった」と変更の連絡。冷や汗ものの作業だった。国体開催時、自社相撲部員をモデルに使って企業広告を出すとのこと。アマチュア規定に引っかかるからと変更を求めたところ激怒、私を連れ立て、国体事務局に怒鳴り込んだことも懐かしい思い出。

酒田が本社のH牧場のN会長。美術品収集家としても有名だが、経済人として多種多様な肩書きをお持ちの方。赴任した当時は市町村合併が取りざたされていた時期で、N会長の持論は「庄内はひとつ」。自らのポケットマネーで、見開きの対談企画を实践。懐の深さに感服。まさに言論即実践を絵に描いた人物。あるとき携帯にN会長から連絡。ただでさえ難解な庄内弁なのに、携帯で話すはめに、何を言っているかわからず、ただ愛想笑いで応えていたら、いきなり激怒。深刻な話だったらしく「出入り禁止」の処分。自宅に通って許しを乞うたが、「年間うん千万の出稿がばーになる」と青くなった思い出が懐かしい。しかし奥様が優しい方で、気にするなと朝飯を準備してくれたことに感謝。自宅のとなり美術品を納めた蔵があり、茶碗を頂戴したことがある。後ほどH牧場の社員がすっ飛んで来て茶碗の銘を確認し、写真を撮った。N会長、東方水上シルクロード貿易促進協議会や日沿道建設促進、公益大振興などに尽力されているが、いま庄内地域の観光振興と地域連携の視点から北前船コリドール構想実現に向けた(株)北前船を立ち上げ、地域振興の先頭に立てられている。今後もご健康とご活躍を祈念したい。

今、山新広告社常務として、経営の一翼を担っているが、出会った数多くの経営者はいずれも熱い魂をお持ちだ。自らの信念を曲げることなく、己が信じた道を突き進んでいる。こうした信念を若い社員に伝えることが私に与えられた使命だと思っている。

新年にむけて

山形新聞社

広告局長 佐藤 淳



一〇〇年に一度あるかないかの困難に直面しているとされています。しかし振り返ってみれば、不況のときはもちろんですが右肩上がりの時代でも「今年は大変だなあ」と言い続けてきました。どんな年でも前年を上回るよう全力を尽くすわけだから、容易な年などなかったのも当然なことでしょう。

しかし昨年と今年は、これまでの「大変だ」とは大きく異なり、単に前年比うんぬんということよりも、「あなたの企業は山形に必要な？」という根本的な問いに晒されているといえましよう。ならば、一〇〇年に一度の勇気と知恵をもつて立ち向かうしかないと考えます。そして、この厳しいときに多くの辛酸を舐めながら、これからの時代に耐えていける経験と力を蓄えていきたいと思っています。

山形放送

取締役営業局長 前川進一



前年二〇〇七年は総広告費は一〇・一％と伸びたもののテレビ九・一％、ラジオ九五・八％と落ち込み、インターネットは二・四四％の相変わらず高い伸び率でした。多分今年はまだもう少し落ち込んでいるのではと推測します。

現在私どもは二〇一二年七月二十四日アナログ停波に向け懸命の努力を続けておりますがアナログ終了でいきなり需要が伸びるわけではなく、苦しい状況は相変わらず、更なる企業努力が必要と思われまます。

山形テレビ

営業局長 細矢隆之



個人的な話で恐縮ですが、日本のテレビは昭和二十八年二月放送開始と私の同級生身びいきといわれても、テレビはメディアの王様でテレビほど影響力のある媒体はまだないと思っています。こんな時代だからこそ、テレビがお役に立てることがあるのではないのでしょうか。

どうぞテレビをもっとご利用してください。新しい年は、広告業協会の加盟社の皆様とお得意様のお力をお借りしてテレビの新しい可能性に挑戦したいと思っています。

ケーブルテレビ山形

営業局長 渡辺廣男



昨年引き続き今年も厳しい経済環境の中で弊社は開局二十年を迎えております。番組面では「やまがた野暮宣言」や「大なるを誇るにあらざ」など、事業面では「ウルトラマンフエスティバル」、映画「おくりびと」とタイアップした様々な企画を実施しました。本年も何本か予定した企画がありますのでご期待下さい。

大変難しい環境ではありますが、お客様に満足してもらえらるような企画を提案し続けるよう業協の皆様のお力を借りながら頑張つてまいりたいと思っておりますのでご協力よろしくお願いたします。

やまがたケーブルテレビジョン

取締役放送業務局長 富澤弘行



二〇〇九年は、我が社にとって新しい一歩を踏み出す年になります。最新のデジタル設備を備えたスタジオ報道センターが十月に完成します。また、自社媒体を中心として、モバイルやインターネットの活用、事業イベントとの連動など、魅力あるコンテンツ開発に力を注ぎ、この厳しい営業環境を乗り越えていきたいと考えています。

エフエム山形

営業部長 稲毛 潤



山形の広告業界で足掛け二十五年。幸いな事に私は、たくさんのお先輩の皆様方から「心」と「知恵」を教わってきた。そして育てていただきました。これからの山形は、東北はどうなっていくのか改めて見定めていかなくてはなりません。

ケーブルテレビ山形

代表取締役 中村松太郎



ここ数年のケーブルテレビを取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、一般住宅への光ケーブルの急速な普及、IP再送信の開始など競争環境が年々厳しくなっています。

山形コミュニティ放送

専務取締役 玉井 優



山形コミュニティ放送株式会社は開局して十五年目を迎えます。山形県広告業協会加盟社の皆様には日頃よりたいへんお世話になり厚く御礼申し上げます。

やまがたシティエフエム

代表取締役 青柳 等



あけましておめでとございます。Viggoも八回目のお正月を迎えました。日ごろの皆様温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

庄内日報社

営業本部営業部長 五十嵐和喜



人口約十七万人の庄内地域。しかし、県全体の二十％以上が六十五歳以上の高齢者で、庄内も同様の現象の中、スポンサーの多品種展開にどう対応していくかが〇九年も課題になります。

Smooth & Relaxin' Music

東北エリアへ情報発信！

東北ケーブルテレビネットワーク (TCN)

東北のケーブルテレビ13局のネットワークにより、多角的で広範囲なサービス提供が可能。

- 共同広告(映像・雑誌・HP)
- 独自コンテンツの製作・配信
- 共同イベント開催(山形国際ムービーフェスティバル)
- 物販

…そのビジネス展開は無量大。

ケーブルテレビ山形

山形コミュニティ放送株式会社

〒990-0043 山形市本町二丁目4番14号(津多屋ビル)
TEL.023(634)0762 FAX.023(633)7622
HPアドレス http://www.fm762.co.jp
e-mail: fm762@eos.ocn.ne.jp

庄内から新鮮なニュースを
ギュッと詰め込んで
皆様にお届けします。

本社/鶴岡市馬場町8-29 TEL0235(22)1480(代)
酒田支社/酒田市二番町6-2 TEL0234(22)4244(代)
山形支局/山形市桜田東一丁目13-7カーサ・プリマベール102号 TEL023(622)4519
月間アクセス数20万件 http://www.shonai-nippo.co.jp/